

本件連絡先

泉南市総合政策部危機管理課

担当: 阿久根、木津西

TEL:072-479-3601

Mail: kikikanri@city.sennan.lg.jp

令和3年3月8日

泉南市報道提供資料

報道機関 各位

泉南市秘書広報課長 古木 孝彦

(広報担当: 白川)

泉南市消防団が水防工法訓練を実施しました

平素は、本市の防災行政に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

泉南市消防団(団長:宮内秀一、団員数172人)では、近年の台風や集中豪雨の頻発化と激甚化の状況をふまえ、水害対策としての水防工法訓練を泉南市りんくう南浜にある人工の海水浴場(通称:サザンビーチ)で、2月28日(日)と3月7日(日)の2日間(各日約2時間30分)にわたって実施しました。

訓練は泉州南消防組合・泉南消防署(岸野義範署長)の署員(40人)の協力、指導のもと、土のう(約500個)の作成方法や資機材の取り扱い方法について学ぶとともに、増水した水が河川堤防の越水を防ぐための「積み土のう工法」と河川堤防の居住地側法面からの漏水に対処する「月の輪工法」、2種類の水防工法訓練を実施しました。

二日間で5分団(信達、樽井、西信達、新家、鳴滝の各分団)100人の消防団員が訓練に参加。全団員が各作業を交代、分担しながら訓練に汗を流しました。

竹中勇人泉南市長も激励にかけつけ、「様々な災害に対応できるよう、しっかりと訓練、準備をお願いします!」と力強いエールを送るとともに、熱心に訓練の様子を視察。

また、訓練終了後に宮内団長は、訓練に参加した団員の労をねぎらうとともに、「いざっという時の行動は、訓練によって経験を積み重ねておくことが大切です。今日の経験を今後の消防団活動に活かしてもらいたい」と講評を述べられました。

災害は待ったなしでやってきます。また、災害に対して待ったなしで対応できるよう、泉南市では、消防団による同様の訓練を継続して実施していくことにより、常備消防の泉州南消防組合と地域の消防団の連携強化と消防団員個々の災害対応力のスキルアップを図るとともに、地域防災力の向上に努めてまいりたいと考えています。

